

広がる！ 北海道産小麦の 可能性

2018.11.16 (金)

13:30~17:00

北海道大学農学部 4階大講堂

参加自由・無料 (事前申し込み不要)

13:30 **開会挨拶** 北海道大学大学院農学研究院 副研究院長 教授 野口伸

シンポジウム

13:45 「国産小麦を支える品種開発 — “農林 61号” から “ゆめちから” まで—」
農研機構・北海道農業研究センター寒地畑作研究監 小田俊介

14:15 「求められる北海道産小麦への挑戦」
北海道立総合研究機構農業研究本部企画課長 吉村康弘

14:45 「日本初！パスタ用デュラム小麦の開発から商品まで」
日本製粉 (株) フードリサーチセンター長兼基礎技術研究所長 大楠秀樹

15:15 「“味” と “楽しさ” で多様化するパン市場」
オフィスYT 代表 深江園子

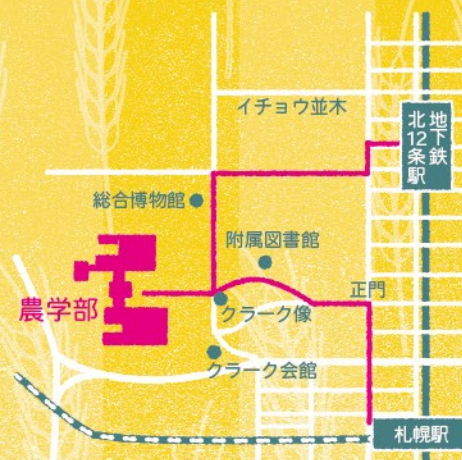
(15:45-16:00 休憩)

パネルディスカッション

16:00 「北海道産小麦の可能性 — 国産農産物への期待—」
パネリスト：小田俊介、吉村康弘、大楠秀樹、深江園子、上嶋尚
ファシリテーター：齋藤陽子 (北海道大学大学院農学研究院 講師)

16:40 **総括** 北海道大学大学院農学研究院 客員教授 佐々木昭博

16:55 **閉会挨拶** 北海道大学大学院農学研究院 教授 貴島 祐治



主催・お問い合わせ先

寒地大規模畑作研究ネットワーク

農林水産省戦略的技術開発体制形成事業
拠点機関：北海道大学大学院農学研究院

